

先日、インターネット上で、評判の曲を聴いてみました。

「おめだのじこばば どしてらば？」

歌い出しから、思わず吹き出してしまいました。



これは、吉幾三さんが津軽弁で歌うラップ調の新曲「TSUGARU（つがる）」です。

インターネット上では、「意味がわからない」と評判で、動画投稿サイト「ユーチューブ」での再生回数は、公開1週間後に100万回を突破したそうです。「意味がわからない」とは言うものの、東北人の私には、すぐに意味がわかりました。「おたくのおじいさんとおばあさんは、どうしていますか？」であると……。

そこで、おそらく吉幾三さんを知らないであろう高校生の娘に、この動画を紹介したところ、思いがけず、「いいじゃん！」という反応が返ってきました。その後、35年前の吉幾三さんのヒット曲「俺ら東京さ行ぐだ」へと話が自然に流れ、家族みんなで盛り上がったのでした。

吉さんは、作詞作曲も手がけており、「好きな津軽に昔からある言葉を残したいと思って作った。子ども達に少しでも津軽弁を恥ずかしがらずに使ってほしい」と話しています。歌詞には、地元のありふれた日常を通して、青森県の魅力などが盛り込まれており、吉さんの故郷への愛が感じられます。

そう言えば、私が、岩手を離れて暮らしていたとき、友達との会話の途中で、「えっ？何？」と、聞き返されたことがあり、なんだかとても恥ずかしかった記憶があります。でも、ちょっと勇気を出して、自分が育った地域の言葉について話したところ、「へえ、そういう意味なんだ。私のところでは、〇〇〇と言うよ。きっと同じ意味だよ」と、言ってもらえ、「じゃあ、このことは、何て言う？私のところではねえ……」などと、みんなで盛り上がることができ、楽しかったことを思い出しました。

さて、「いつか娘も、岩手を離れて暮らす時が来るかもしれない……」そう思ったら、なんだか急に、吉さんが、「TSUGARU（つがる）」に込めた思いが、心に沁みてきました。故郷の言葉は、温かいです。ずっと大切にしたいものですね。【A】

〇メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。（アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^_^)）

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」 (<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」 > すこやかメルマガ

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^_^)/

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索